

補助金等調書

補助金等の名称	マツカワ種苗購入事業補助金		担当課	経済課
交付根拠法令等	マツカワ種苗購入事業補助金交付要綱		終 期	平成27年度
補 助 事 業 者	白糠漁業協同組合		補助金等の分類	補助金
総合計画の施策 体系(行政目標)	施策分類	水産業振興	施策小分類	水産業経営の安定化
	施策目的	水産業の振興と活性化を図るため、水産関係機関や団体との連携を強化するとともに、人材の育成と経営支援制度を充実させます。		
事業の概要	<p>(目的)</p> <p>本町の漁業は、長引く沿岸資源の枯渇による漁獲量の減少や消費の冷え込みに伴う魚価の低迷等により、厳しい漁業経営を余儀なくされている。</p> <p>これらの状況を改善するには、沿岸海域での水産資源の回復を図ることが最優先される課題であり、問題解決のため地元水産資源の増産に取り組む事業に対して助成を行う事により、地元漁業での漁獲の安定を促すことを目的とする。</p> <p>(事業)</p> <p>マツカワ魚種については、過去には白糠近海においても相当量が漁獲される代表魚種の一つでありましたが、昭和50年代の乱獲により「幻のカレイ」とも言われるほど漁獲が激減しておりましたが、平成13年より国の研究機関での試験事業での副産物であるマツカワ稚魚を白糠漁協も加盟する管内栽培協議会が無償で譲り受け、放流事業を実施してきた事により、近年ではマツカワ魚種の漁獲は飛躍的に増加してきておりますが、平成24年度を以て国の研究機関でのマツカワ魚種の研究が終了されたことから、平成25年度からの稚魚放流事業については管内漁協団体の負担により実施されることとなった。マツカワ魚種は、白糠漁業においても数少ない高級魚の一つであり、その対象漁業についても多岐に亘っており恩恵をうける漁業者も多く、漁業経営の安定のため「マツカワの資源回復に取り組む事業」に対して水産振興の観点から支援を講じたもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(平成26年度稚魚放流数) 80,000尾 ・(放流地点) 浜中湾、厚岸湾、釧路西港 			

平成26年度 収入決算額(a)	平成26年度 支出決算額(b)	差し引き (a)-(b)	(a)収入のうち 町補助金額(c)	(c)のうち一般財源
1,642,189	1,642,189	0	821,095	0